

「戦後70年に関する意識調査」単純集計結果

調査目的	2015年に終戦から70年を迎えるのを前に、戦後の日本社会に関するさまざまなテーマについての人々の意識を明らかにする。
調査時期	2014年11月22日(土)～11月30日(日)
調査方法	配付回収法
調査対象	全国の20歳以上の国民
調査相手	住民基本台帳から層化無作為2段抽出 3,600人(12人×300地点)
調査有効数(率)	2,635人(73.2%)

—戦争について聞いた経験—

第1問 来年は、太平洋戦争が終わって70年になります。あなたは、戦争を実際に体験した人から直接、戦争に関する話を聞いたことがありますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 聞いたことがある 69.1%
- 2. 聞いたことはない 24.9
- 3. 自分自身が体験者である 6.0
- 4. 無回答 0.0

—戦後70年の全体的評価—

第2問 あなたは、戦後の70年は、全体としてどんな時代だったと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. よい時代だった 16.4%
- 2. どちらかといえばよい時代だった 68.3
- 3. どちらかといえばよくない時代だった 10.6
- 4. よくない時代だった 4.4
- 5. 無回答 0.2

—戦後のイメージ—

第3問 あなたは、「戦後」という言葉にどんなイメージを持っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 繁栄 11.5%
- 2. 貧困 11.0
- 3. 平和 36.7
- 4. 混乱 14.0
- 5. 希望 6.8
- 6. 失望 2.1
- 7. 自由 8.8
- 8. 閉塞 0.5
- 9. 平等 0.9
- 10. 不平等 1.7
- 11. その他 2.4
- 12. 思い浮かばない 3.6
- 13. 無回答 0.2

—戦後の大きな出来事(LA)—

第4問 戦後70年のさまざまな出来事の中で、日本の社会に大きな影響を与えたことは何だと思いますか。下の表から選んで第4問の欄の番号に3つまで○をつけてください。

—戦後の一番大きな出来事—

第5問 では、その中で、一番大きな影響を与えた出来事は何だと思いますか。第5問の欄の番号に1つだけ○をつけてください。

	(%)	第4問	第5問
1. 天皇の「人間宣言」(1946)	9.0	2.2	
2. 日本国憲法公布(1946)	24.1	10.2	
3. サンフランシスコ講和条約調印(1951)	4.2	1.1	
4. 日米安保条約調印(1951)	11.0	2.5	
5. 自衛隊創設(1954)	2.3	0.2	
6. 高度経済成長(1954～)	40.1	17.7	
7. 自民党結党・55年体制始まる(1955)	1.4	0.5	
8. 安保闘争(1959～)	1.6	0.3	
9. 東京オリンピック(1964)	30.2	5.5	
10. 学生運動(1968～)	1.8	0.2	
11. 大阪万博(1970)	4.7	0.5	
12. 沖縄本土復帰(1972)	7.8	1.3	
13. 石油ショック(1973, 1979)	11.3	1.9	
14. ロッキード事件(1976～)	1.7	0.3	
15. バブル経済とその崩壊(1986～)	41.4	15.6	
16. 昭和天皇崩御(1989)	3.1	0.6	
17. 東西冷戦終結(1989～)	2.8	0.4	
18. 55年体制崩壊(1993)	1.1	0.2	
19. 阪神・淡路大震災(1995)	15.5	3.0	
20. 地下鉄サリン事件(1995)など一連のオウム真理教事件	19.2	4.2	
21. リーマンショック(2008)	9.8	2.1	
22. 東日本大震災・福島第一原発事故(2011)	55.0	27.3	
23. その他	0.7	0.4	
24. 特にない	0.7	1.4	
25. 無回答	0.2	0.6	

一戦後を象徴する人物 (FA) —

第6問 社会に大きな影響を与えるなど、日本の戦後を象徴する人物は誰だと思いますか。次の記入欄に1人だけ名前(フルネーム)を書いてください。

田中角栄	25.4%
吉田茂	12.8
昭和天皇	8.0
ダグラス・マッカーサー	2.8
佐藤栄作	2.5
小泉純一郎	2.4
長嶋茂雄	1.6
美空ひばり	1.3
松下幸之助	1.2
麻原彰晃 (松本智津夫)	1.1
その他	10.6
無回答	30.3

※ 上位 10 人まで

一築いてきた社会 (LA) —

第7問 戦後70年で、日本人はどんな社会を築いてきたと思いますか。下の表から選んで第7問の欄の番号に3つまで○をつけてください。

一失われた社会 (LA) —

第8問 では、日本から失われた、あるいは失われつつあるのは、どんな社会だと思いますか。第8問の欄の番号に3つまで○をつけてください。

一大切にすべき社会—

第9問 今後日本が最も大切にすべきなのは、どんな社会だと思いますか。第9問の欄の番号に1つだけ○をつけてください。

(%)	第7問	第8問	第9問
1. 戦争のない平和な社会	87.3	9.0	39.7
2. 民主主義を尊重する社会	29.2	4.7	2.7
3. 経済的に豊かな社会	51.0	22.2	8.6
4. 自然や環境を大切にす社会	10.0	30.2	5.4
5. 福祉が充実している社会	11.2	11.7	9.2
6. 地域で互いに助け合う社会	5.7	37.8	4.9
7. 治安のよい社会	44.4	20.3	3.9
8. 権力に不正のない社会	1.9	22.0	3.5
9. 愛国心を重んじる社会	1.6	29.6	2.2
10. 男女が平等な社会	22.3	3.0	0.6
11. 家族の絆が強い社会	4.4	34.5	4.4
12. 心にゆとりがある社会	5.1	48.3	12.8
13. その他	1.3	0.3	0.6
14. 特にない	1.4	1.7	1.2
15. 無回答	0.2	0.3	0.4

一戦後の変化—

第10問 次にあげることは、戦後70年、日本人の間でどう変化したと思いますか。A～Lそれぞれについて、1つだけ○をつけてください。

(%)	1. 強まった	2. 強まった どちらかといえは	3. 変わらない	4. 弱まった どちらかといえは	5. 弱まった	6. 無回答
A. 勤勉さ	5.3	14.3	32.8	37.1	9.0	1.5
B. マナーやモラルを守ろうとする気持ち	3.1	14.0	19.4	41.0	21.1	1.4
C. 年長者を敬う心	2.0	7.7	22.1	48.0	19.1	1.0
D. 家族の絆	3.4	9.5	29.4	42.3	14.0	1.4
E. 国を愛する心	1.7	5.3	30.1	38.1	23.6	1.3
F. 横並び意識	6.8	20.5	45.9	19.0	5.7	2.2
G. 事なかれ主義	14.4	34.5	38.3	8.3	2.7	1.7
H. 個人主義	24.1	44.3	23.9	4.9	1.8	1.1
I. 組織への忠誠心	1.1	5.8	27.8	49.3	14.1	1.8
J. 権威におもねる傾向	5.2	18.2	53.4	17.6	3.3	2.3
K. 「お金が一番」という考え	23.0	39.2	29.3	6.5	1.0	1.0
L. 自分を犠牲にしても、人のために尽くすという考え	0.9	4.1	22.3	44.5	27.2	1.0

一「戦後」は終わったか—

第11問 日本の「戦後」については、今も続いているという人もいれば、終わったという人もいます。あなたのお考えは、次の中でどれが一番近いでしょうか。1つだけ○をつけてください。

1. 今も続いていると思う	31.6%
2. 終わったと思う	29.6
3. どちらともいえない	38.2
4. 無回答	0.6

—「戦後」が続いている理由—

第12問 [第11問で「1. 今も続いていると思う」とお答えの方に]「戦後」が今も続いていると思う一番の理由は何ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 国内に米軍基地があるから 28.3%
- 2. 自主憲法を制定していないから 6.4
- 3. 領土問題が解決していないから 28.9
- 4. 戦争責任を明確にしていないと思うから 7.2
- 5. 平和憲法が維持されているから 4.7
- 6. 経済的な豊かさが続いているから 0.7
- 7. 戦争の傷跡や記憶が今も残っているから 19.9
- 8. その他 3.8
- 9. 無回答 0.0

分母 = 833人

—「戦後」が終わった出来事—

第13問 [第11問で「2. 終わったと思う」とお答えの方に]「戦後」が終わったことを象徴する出来事は何だと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 東京裁判の終結（1948） 1.8%
- 2. サンフランシスコ講和条約調印（1951） 6.3
- 3. 経済白書に「もはや戦後ではない」（1956） 4.0
- 4. 国連加盟（1956） 8.1
- 5. 東京オリンピック（1964） 16.7
- 6. GNP（国民総生産）世界第2位に（1968） 9.0
- 7. 大阪万博（1970） 1.0
- 8. 沖縄本土復帰（1972） 10.5
- 9. バブル経済とその崩壊（1986～） 7.1
- 10. 昭和天皇崩御（1989） 10.8
- 11. 東西冷戦終結（1989～） 3.6
- 12. 初の自衛隊海外派遣（1991） 1.7
- 13. 55年体制崩壊（1993） 0.3
- 14. 阪神・淡路大震災（1995） 0.1
- 15. 地下鉄サリン事件（1995）など
一連のオウム真理教事件 1.5
- 16. 東日本大震災・福島第一原発事故（2011） 1.5
- 17. 集団的自衛権行使容認の閣議決定（2014） 3.7
- 18. その他 0.8
- 19. 特にない 10.4
- 20. 無回答 1.2

分母 = 779人

—社会・政治・経済・外交の満足度—

第14問 あなたは、次にあげることについて満足していますか、それとも不満ですか。A～Dそれぞれについて、1つだけ○をつけてください。

	1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらかといえば不満だ	4. 不満だ	5. 無回答
(%)					
A. 今の日本の社会	3.3	42.0	40.9	12.7	1.1
B. 今の日本の政治	1.0	15.1	47.2	35.6	1.1
C. 今の日本の経済	1.6	23.6	50.3	23.3	1.3
D. 今の日本の外交	1.3	16.7	50.3	30.3	1.5

—国際社会で力を入れるべきこと—

第15問 国際社会の中で存在感を示すために、これから日本が最も力を入れなければならないのはどんなことだと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 経済力を強める 21.9%
- 2. 唯一の被爆国として平和の重要性を訴える 21.8
- 3. 外交によって国際的な発言力を強める 28.2
- 4. 自衛隊を増強する 1.9
- 5. アジア諸国との関係改善を積極的に進める 13.3
- 6. 開発途上国に経済的・技術的援助を積極的に行う 4.2
- 7. 外国との文化交流を積極的に進める 6.1
- 8. その他 1.6
- 9. 無回答 1.1

—日本の将来は明るい—

第16問 あなたは、日本の将来は明るいと思いますか、それとも暗いと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 明るい 4.1%
- 2. どちらかといえば明るい 31.8
- 3. どちらかといえば暗い 53.4
- 4. 暗い 10.1
- 5. 無回答 0.5

—生活満足度—

第17問 あなたは、今の生活に満足していますか、それとも不満ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- 1. 満足している 13.7%
- 2. どちらかといえば満足している 52.3
- 3. どちらかといえば不満だ 25.9
- 4. 不満だ 7.7
- 5. 無回答 0.4

—性別—

第18問 省略

—生年—

第19問 省略

—職業—

第20問 あなたの職業は、次のように分けると、どれにあたりますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1. 農林漁業者2.4%
- 2. 自営業者8.2
- 3. 経営者0.9
- 4. 管理職3.0
- 5. 販売・サービス職11.2
- 6. 技能・作業職15.0
- 7. 事務・技術職17.5
- 8. 専門職, 自由業2.3
- 9. 主婦20.9
- 10. 学生1.9
- 11. 無職15.8
- 12. その他0.2
- 13. 無回答0.8

—就業形態—

第21問 [第20問で「4～7(勤めている)』とお答えの方に] 次のように分けると、あなたは1～5のどれにあてはまりますか。

- 1. 正規の職員または従業員 61.5%
- 2. パートまたはアルバイト 24.1
- 3. 契約社員, 嘱託 10.8
- 4. 派遣社員2.8
- 5. その他0.2
- 6. 無回答0.5

分母 = 1,229人

—学歴—

第22問 あなたが最後に卒業された学校を、次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1. 中学校 (旧制小学校・高等小学校) 15.0%
- 2. 高等学校 (旧制中学校・女学校) 40.9
- 3. 高等専門学校, 短期大学 (旧制高等学校) 20.1
- 4. 大学, 大学院 20.0
- 5. 在学中2.0
- 6. その他1.4
- 7. 無回答0.6

サンプル構成比

全体	性		年 層						
	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
2,635人	1,281	1,354	251	363	502	432	573	393	121
100.0%	48.6	51.4	9.5	13.8	19.1	16.4	21.7	14.9	4.6

全体	男の年層						女の年層					
	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2,635人	122	162	254	205	296	242	129	201	248	227	277	272
100.0%	4.6	6.1	9.6	7.8	11.2	9.2	4.9	7.6	9.4	8.6	10.5	10.3

全体	都市規模				
	特別区と人口100万以上の市	人口30万以上の市	人口10万以上の市	人口5万以上の市町村	人口5万未満の市町村
2,635人	514	583	699	419	420
100.0%	19.5	22.1	26.5	15.9	15.9

全体	地 域				
	北海道・東北	関東・甲信越	東海・北陸	近畿	中国・四国・九州
2,635人	318	957	412	392	556
100.0%	12.1	36.3	15.6	14.9	21.1